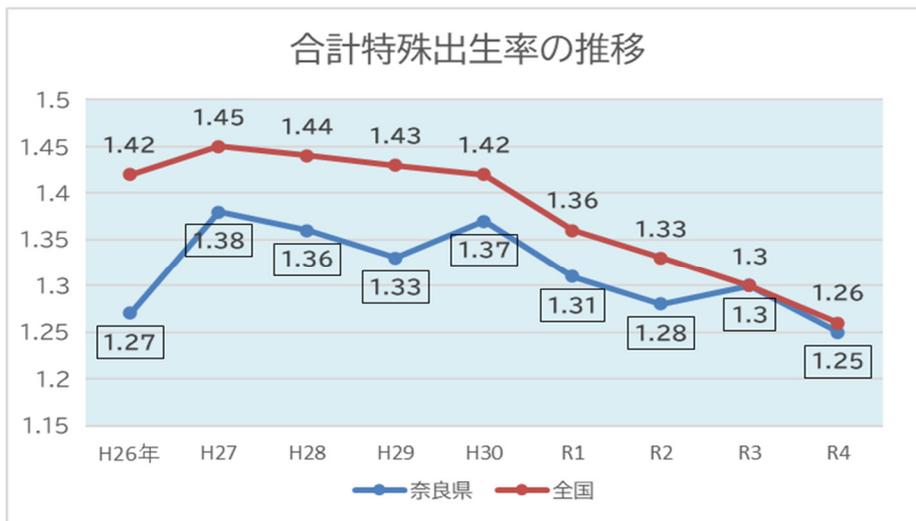


◆出生数の推移



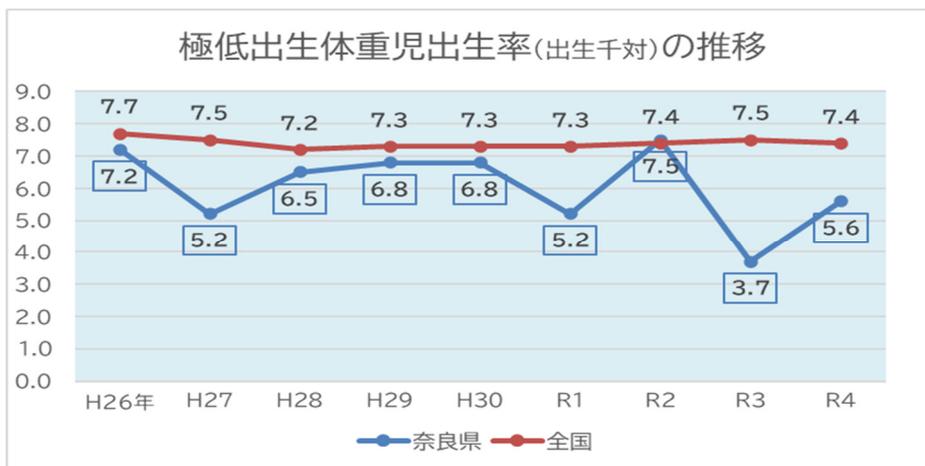
出生数は、県、全国ともに年々減少傾向。
R2年より出生数は8,000人を下回っている。R4年の出生率は、全国6.3、県5.7で、県は全国より低い。

◆合計特殊出生率の推移



県、全国ともに低下している。
県のR3年は、前年度より上昇したが、R4年は0.05ポイント低下した。

◆極低出生体重児出生率の推移



県は全国より低い状況が続いていたが、R2年は全国より0.1高かった。R3年は低下したが、R4年は、1.9上昇した。

※極低出生体重児は出生体重が1500グラム以下

(2)HTLV-1陽性妊婦支援状況

	出生数	新規支援者数 (人)	保健所管内別新規支援者数 (人)			
			奈良市 保健所	郡山 保健所	中和 保健所	吉野 保健所
平成26年度	9,625	4	1	1	2	0
平成27年度	9,832	9	2	2	5	0
平成28年度	9,430	7	2	4	1	0
平成29年度	8,965	7	3	1	3	0
平成30年度	8,947	8	1	1	6	0
令和元年度	8,323	6	3	1	2	0
令和2年度	7,831	2	0	0	2	0
令和3年度	7,751	5	0	1	2	1
令和4年度	7,315	5	1	1	3	0

① 奈良県 HTLV-1 母子感染予防対策検討会

<目的>

県の現状をふまえた HTLV-1 母子感染予防対策の体制整備を図るため、関係行政機関、医療関係団体、有識者等を構成員として検討会を開催

<開催状況>

令和6年3月開催予定

② 奈良県 HTLV-1 母子感染予防対策研修会

<目的> HTLV-1 母子感染予防対策や相談等を担う市町村の職員等関係者に対し、HTLV-1 に関する基本的・専門的知識を習得させるために研修会を実施

<開催状況>

令和6年3月開催予定 オンライン研修

<研修会テーマ>

(仮)「HTLV-1 キャリアからの出生児の3歳時の検査について」

講師:奈良県立医科大学 小児科 大西智子 先生